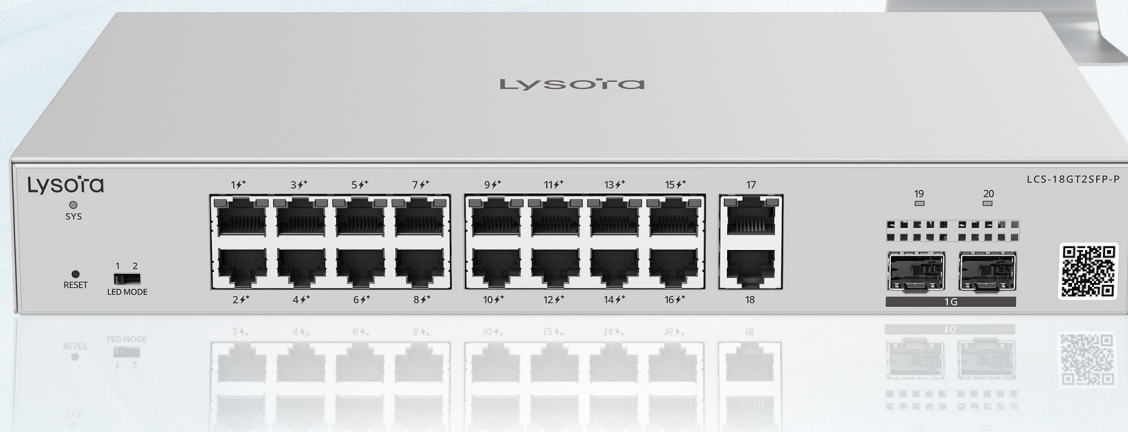
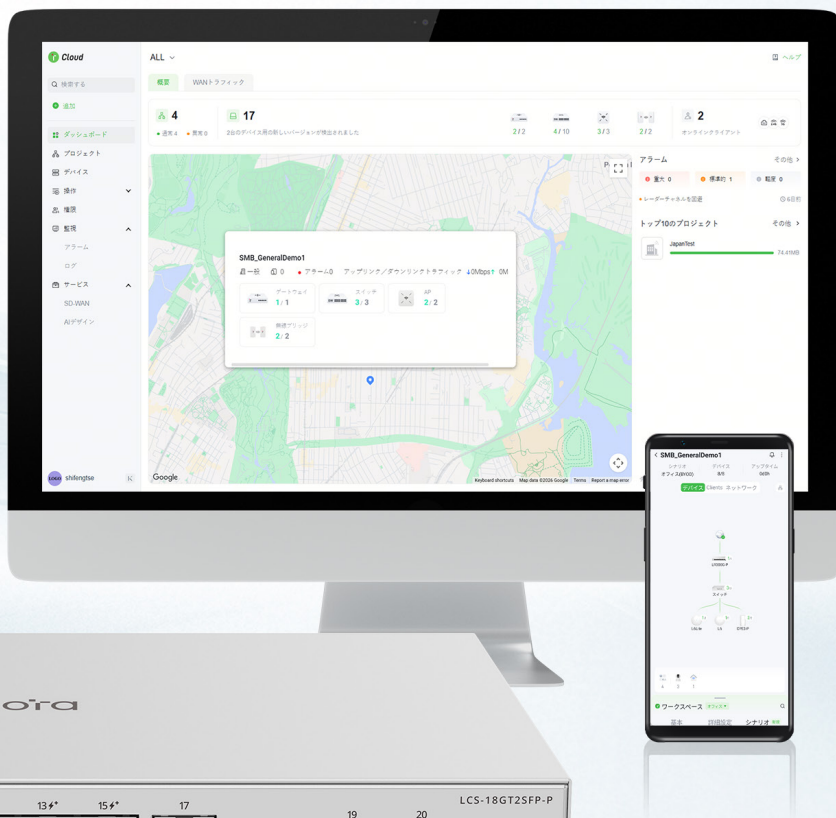




製品概要

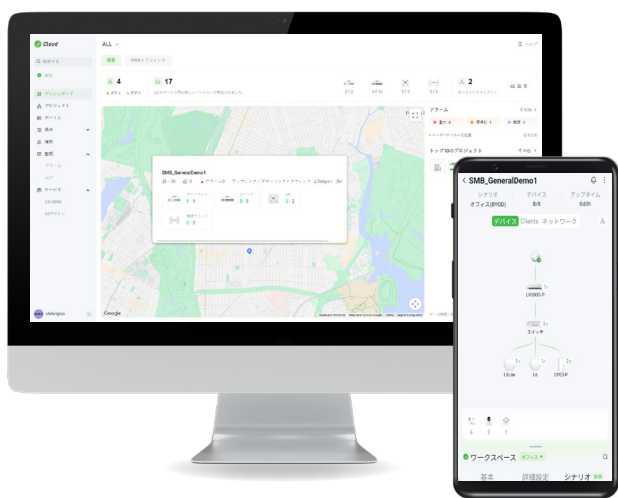
LCS-18GT2SFP-P は、中小企業向けに最適化されたクラウド管理型スイッチです。基本的な VLAN 設定から、ポートアイソレーション、DHCP スヌーピング、ストーム制御などのセキュリティおよび運用機能まで、幅広いアクセスネットワークニーズに対応します。また、PoE 給電に対応しており、無線 LAN アクセスポイント、IP カメラ、IP 電話などのエッジデバイスへ電力を供給できるため、さまざまな導入シーンで活用できます。

機能ハイライト

- クラウドによるリモート管理
- IP カメラ (IPC) 自動検出 (Lyso^{ra} ルーター連携)
- NAT トラバーサル (Lyso^{ra} ルーター連携)
- VLAN・サブネットの一括設定
- SON (Self-Organizing Network) 対応
- アクセス保護
- PoE 自動復旧
- SFP アップリンクポート

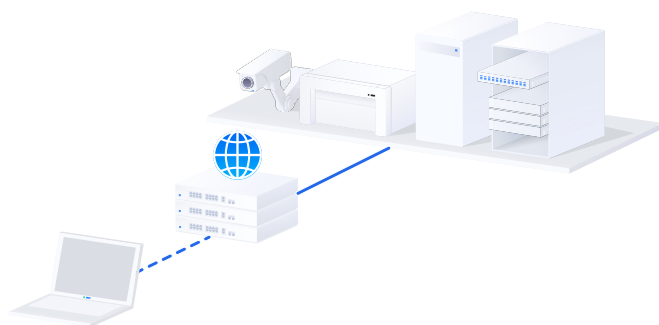
クラウドによるリモート管理

Lysora アプリおよび Lysora クラウドを通じて、管理者は単一の管理画面から、デバイスの稼働状態、ポート状態、PoE 給電状態、プロジェクト単位のデバイス情報をリモートで一元管理できます。複数拠点や無人環境での導入において、現地保守の負担を大幅に軽減し、中小企業ネットワークの運用効率向上に貢献します。



NAT トラバーサル（Lysora ルーター連携）

NAT トラバーサルにより、管理者は NAT 環境下のデバイスへリモートアクセスできます。複数拠点間や無人拠点での運用において、リモート保守を容易にし、管理画面へ迅速にアクセスして、設定変更やトラブルシューティングを実施できます。



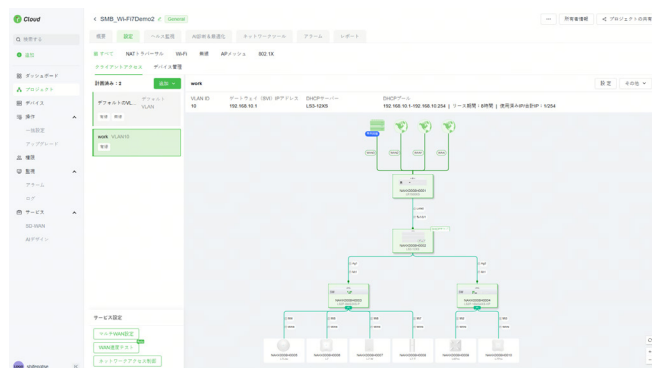
IP カメラ（IPC）自動検出（Lysora ルーター連携）

IP カメラ（IPC）自動検出により、管理者は各ポートに接続されているデバイスの種類を自動判別し、IP カメラ、無線 LAN アクセスポイント、PC、その他のネットワーク機器を容易に識別できます。これにより、ポート管理やトラブルシューティング、資産の可視化を効率化し、特に監視カメラを多数導入する環境での運用に適しています。



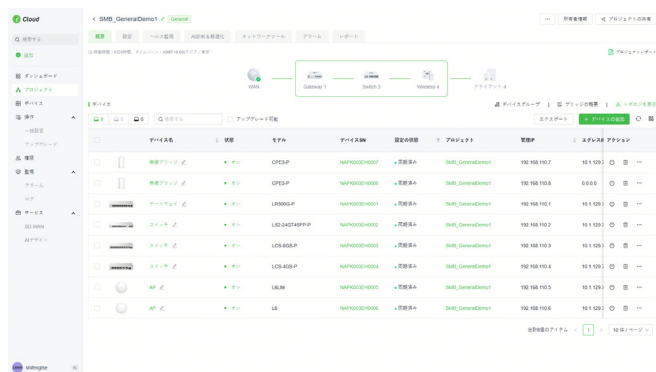
VLAN・サブネットの一括設定

LCS シリーズは、柔軟な VLAN 設定に対応しており、オフィス、ゲスト、監視、無線 LAN などのネットワークを論理的に分離できます。適切な VLAN 構成により、ネットワークセキュリティを向上させるとともに、ブロードキャストトラフィックを抑制し、将来的なネットワーク拡張や運用・保守を容易にします。



SON (Self-Organizing Network) 対応

LCS シリーズは SON (Self-Organizing Network) に対応しており、サイト作成、デバイスの自動検出、一括登録をサポートします。複数のスイッチを導入する環境では、各デバイスの個別設定作業を削減し、導入作業を効率化するとともに、ネットワークポロジを可視化し、一元管理を容易にします。



PoE 自動復旧

LCS シリーズは、PoE ウォッチドッグ、リモート PoE 再起動、ケーブルテストに対応しており、オフラインになった IP カメラ、無線 LAN アクセスポイント、IP 電話などの障害対応を支援します。接続機器が応答しなくなった場合でも、リモートから PoE 電源を再投入することで、現地へ出向くことなく機器を再起動し、接続を復旧できるため、現地での保守作業の負担を軽減できます。



アクセス保護

LCS シリーズは、ポートアイソレーション、ストーム制御、DHCP スヌーピングなどのセキュリティ機能を備え、不正アクセス、ブロードキャストストーム、不正な DHCP サーバー、ネットワークループによる影響を抑制します。オフィス、監視システム、無線 LAN が混在する環境においても、アクセスネットワークの安定性とセキュリティを向上させます。



SFP アップリンクポート

LCS シリーズは SFP アップリンクポートを搭載しており、ルーター、NVR、集約スイッチとの接続、および光ファイバー経由のネットワーク接続に対応します。これにより、長距離伝送、階層型ネットワーク構成、および安定したアップリンク接続が求められる環境に最適です。少ポートモデルは小規模なアクセスネットワークに適しており、多ポートモデルは中～大規模なアクセスネットワークの構築に対応します。



仕様

概要		
寸法	300 mm × 223 mm × 43.6 mm	
重量	梱包時: 2.95 kg / 本体: 2.06 kg	
ポート仕様	最大 RJ45 ポート数	18
	最大光ポート数	2
	SFP ポート数	2
	10/100/1000BASE-T ポート数	18
PoE 仕様	PoE/PoE+ 対応出力ポート	16
	PoE 給電容量	250 W
	PoE 給電ピン	1-2 (+) 、 3-6 (-)
筐体材質	金属	
取付方式	ラック / デスク設置	
保証	3 年	
ハードウェア		
システム仕様	スイッチング容量	40 Gbps
	転送レート	29.7 Mpps
	バッファサイズ	8.4 Mbit
	CPU	CPU: RISC-V、500 MHz
	フラッシュメモリ	8 MB
システム収容能力	推奨 IP カメラ接続台数	200 万画素 (H.265) : 100 400 万画素 (H.265) : 50
電源と消費電力	電源方式	AC 電源: 定格入力電圧: 100 V AC ~ 240 V AC、50 Hz ~ 60 Hz 入力電圧範囲: 90 V AC ~ 264 V AC、47 Hz ~ 63 Hz 定格入力電流: 6 A
	最大消費電力	20 W (PoE 負荷なし) 287 W (PoE 最大負荷時)
	放熱量	68.24 BTU/hr (PoE 負荷なし) 979.28 BTU/hr (PoE 最大負荷時)
環境と信頼性	サージ保護	ネットワークポート: コモンモード ± 6 kV 電源コネクタ: コモンモード ± 6 kV、 ディファレンシャルモード ± 6 kV
	動作温度	0° C ~ 45° C (32° F ~ 113° F)
	保管温度	-40° C ~ +70° C (-40° F ~ +158° F)
	動作湿度	10% RH ~ 90% RH (結露なきこと)
	保管湿度	5% RH ~ 95% RH (結露なきこと)
	ファン	固定ファン x 1
	冷却方式	空冷、左から右へのエアフロー
	高度	-500 m ~ +5,000 m (-1,640.42 ft. ~ +16,404.20 ft.)
	MTBF	200,000 時間
	ESD 保護	気中放電: 8 kV、接触放電: 6 kV



仕様

ソフトウェア		
基本設定	PoE ウォッチドッグ	○
	オンラインアップグレード	○
インターフェース	ジャンボフレーム長 (MTU)	12,000 バイト
	EEE	○
	ケーブルテスト	○
イーサネットスイッチング	最大 VLAN 数	32
	最大 MAC アドレスエントリ数	16000
	VLAN 設定	○
	IEEE 802.1Q VLAN	○
	固定 MAC アドレス	○
	インターフェースフロー制御	○
	インターフェース単位の受信／送信レート制限	○
IP サービス	DNS クライアント	○
	DHCP クライアント	○
セキュリティ	ポートアイソレーション	○
	ブロードキャストストーム制御	○
	マルチキャストストーム制御	○
	不明ユニキャストストーム制御	○
	CPU 保護ポリシー	○
	DHCP スヌーピング	○
ネットワーク管理と監視	ローカル Web 管理	○
	クラウド管理	○
	アプリ管理	○
	ミラーリング	○
	SON (Self-Organizing Network)	○
	カメラ検出	○
準拠規格		
認証と規制準拠	EMC	VCCI-CISPR 32:2016、VCCI-32-1:2016
	認証	VCCI Class A
同梱品		
デバイス	本体	1
マニュアル	ユーザーマニュアル	1
	保証書	1
アクセサリ	ゴム足	4
	ネジ	M3 × 6 mm 十字穴付き皿小ねじ 6 本
	電源コード	1 本 (1.8 m)
	ラックマウントブラケット	2

